

景況・経営動向調査結果

- 平成29年度 第2四半期（7～9月期） -

■ 目 的 ■

会員事業所の経営動向・業況を知ることにより、長崎市内の景況を把握し、地域中小企業の支援策の参考にするとともに、中小企業経営者等に対して経営に必要な情報を提供する

■ 調査対象 ■

本所会員事業所のうち、5産業（製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業）400社
（回答237社、回収率59.3%）

※業種構成比及び小規模企業等の占める割合は、本所会員事業所の構成比を参考に抽出した

■ 調査期間 ■

平成29年9月29日～平成29年10月20日

■ 調査方法 ■

郵送・E-mailによるアンケート方式

■ 分析方法 ■

各調査項目について、前年同期及び前期と比較して、「良い」と回答した企業等の割合から、「悪い」と回答した企業等の割合を差し引いた指数（BSI：ビジネス・サーベイ・インデックス）をもとに分析を行なった

（注）小規模企業等 = 小規模事業者（個人事業主を含む）

製造業その他 ⇒ 従業員20人以下

商業・サービス業 ⇒ 従業員5人以下

（注）各調査項目について、季節調整は行っていない



CORE COMMUNICATE IN NAGASAKI
長崎商工会議所

中小企業振興部 商工振興課

TEL 095-822-0111

業界の景況感

7～9月期の実績は、全産業ベースで▲20.9〔前回調査比-4.7〕
 10～12月期の見通しは、全産業ベースで▲18.6〔今期実績比+2.3〕

業界の景気動向（景況感）の調査結果をみると、製造業は▲23.3と前回（6月）調査比0.4ポイント悪化し、非製造業は▲20.5と5.5ポイント悪化した。

また、10～12月の見通しは、製造業は今期実績比0.8ポイント悪化の▲24.1、非製造業は同2.6ポイント改善の▲17.9となった。

会員事業所の業況（自社業況の総合判断）

7～9月期の実績は、全産業ベースで▲21.6〔前回調査比-7.7〕
 10～12月期の見通しは、全産業ベースで▲11.8〔今期実績比+9.8〕

- 売上・生産額 今期実績▲16.2（-2.3） 来期は製造業・非製造業ともに改善見通し
- 利益・採算面 今期実績▲19.0（-4.2） 来期は製造業・非製造業ともに改善見通し
- 資金繰り 今期実績▲9.7（-1.7） 来期は製造業・非製造業ともに改善見通し
- 設備投資 今期実績▲11.1（+3.6） 来期は製造業・非製造業ともに改善見通し
- 雇用状況 今期実績▲29.2（-6.1） 来期は製造業・非製造業ともに悪化見通し
- 経営上の問題点 全産業ベースで34期連続「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」がトップ

※ 上記（ ）内の数字は前回調査比

産業天気図 《自社業況の総合判断：前年同期比》

* *	7～9月期 実績		10～12月期 見通し	
	業況	BSI	業況	BSI
全産業		▲ 21.6		▲ 11.8
製造業		▲ 41.4		▲ 23.3
非製造業		▲ 18.7		▲ 10.1
建設業		▲ 10.0		▲ 9.8
卸売業		▲ 32.0		▲ 20.0
小売業		▲ 21.7		▲ 11.6
サービス業		▲ 15.6		▲ 4.7
小規模企業等		▲ 25.1		▲ 15.5

- 凡例 -

天気	業況BSI
	50以上～100
	25以上～50未満
	0以上～25未満
	▲25以上～0未満
	▲50以上～▲25未満
	▲100～▲50未満

前年同期（2016年7～9月期）と比較して

2017年7～9月期 実績
全産業 ▲20.9〔前回調査比-4.7〕

全産業ベースで見ると、▲20.9と5期ぶりに悪化している。

業種別にみると、製造業は▲23.3（同-0.4）とわずかに悪化した。また、非製造業は建設業（同+2.4）以外の業種で悪化がみられ、非製造業全体で▲20.5（同-5.5）となった。

一方、小規模企業等は4.1ポイント悪化の▲23.3となった。

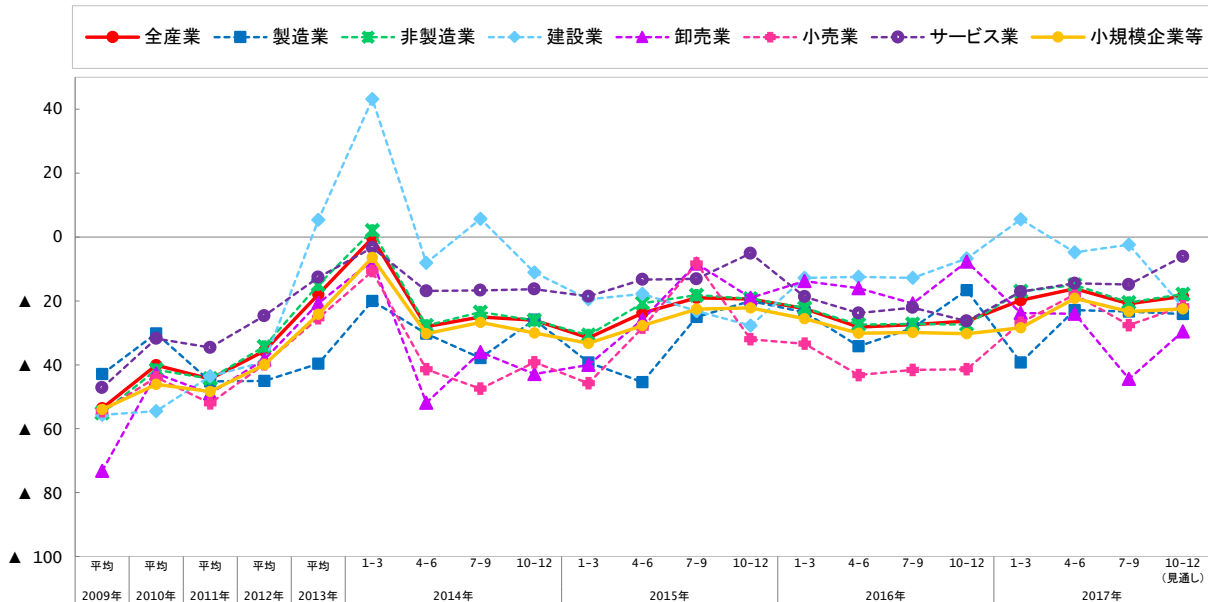
2017年10～12月期 見通し
全産業 ▲18.6〔今期実績比+2.3〕

全産業ベースで見ると、▲18.6と今期実績比2.3ポイント改善見通し。

業種別にみると、製造業は▲24.1（同-0.8）とわずかな悪化見通し。一方、非製造業は建設業（同-19.6）で悪化がみられたものの、他の業種で改善がみられ、非製造業全体で▲17.9（同+2.6）となった。

また、小規模企業等は0.8ポイント改善の▲22.5となった。

BSI：「上昇」-「低下」



前期（2017年4～6月期）と比較して

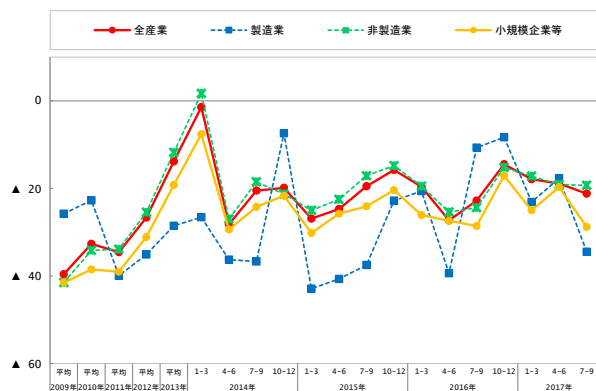
2017年7～9月期 実績
全産業 ▲21.2〔前期比-2.3〕

全産業ベースで見ると、▲21.2と前回調査比2.3ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲34.5（同-16.8）と悪化している。非製造業は小売業（同-8.8）以外の業種で改善したものの、非製造業全体で▲19.3（同-0.2）となった。

また、小規模企業等は9.1ポイント悪化の▲28.8となった。

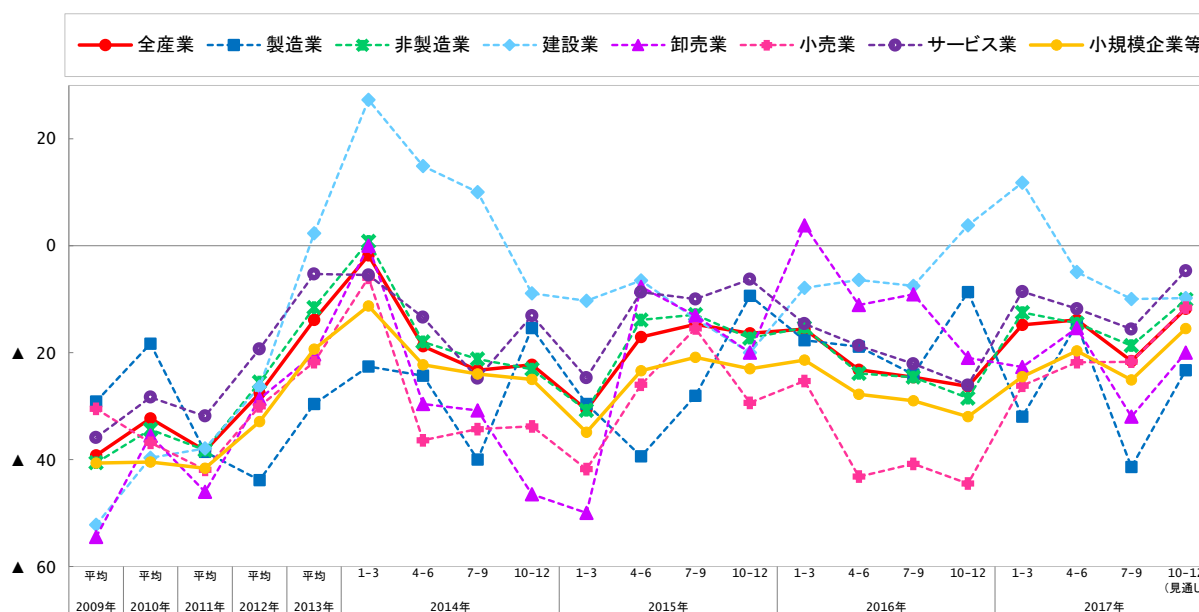
BSI：「上昇」-「低下」



前年同期（2016年7～9月期）と比較して

2017年7～9月期 実績 全産業 ▲21.6〔前回調査比-7.7〕	2017年10～12月期 見通し 全産業 ▲11.8〔今期実績比+9.8〕
<p>全産業ベースでみると、▲21.6と前回調査比7.7ポイント悪化している。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲41.4（同-26.7）と大きく悪化した。また、非製造業は小売業（同+0.1）以外の業種で悪化し、非製造業全体で▲18.7（同-4.2）となった。</p> <p>小規模企業等は5.4ポイント悪化の▲25.1となった。</p>	<p>全産業ベースでみると、▲11.8と今期実績比9.8ポイント改善見通し。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲23.3（同+18.1）と改善見通し。また、非製造業は全ての業種で改善が見込まれ、全体で▲10.1（同+8.6）となった。</p> <p>また、小規模企業等も9.6ポイント改善見通しの▲15.5となった。</p>

BSI：「上昇」-「低下」



前期（2017年4～6月期）と比較して

2017年7～9月期 実績 全産業 ▲16.2〔前期比-2.6〕	BSI：「上昇」-「低下」
<p>全産業ベースでみると、▲16.2と3期連続で悪化が続いている。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲30.0（同-5.0）と悪化している。非製造業は卸売業（同-4.2）、サービス業（同-8.5）が悪化し、非製造業全体で▲14.2（同-0.7）となった。</p> <p>また、小規模企業等は5.3ポイント悪化の▲24.5となった。</p>	<p>The chart displays the Business Sentiment Index (BSI) for various industries from 2009 to 2017. The Y-axis represents the BSI value, with 60 (▲) at the bottom and 0 at the top. The X-axis shows years and quarters. The legend includes: 全産業 (red solid line), 製造業 (blue dashed line), 非製造業 (green dashed line), and 小規模企業等 (yellow solid line). The chart shows fluctuations, with a notable peak in 2013 and a general downward trend in 2017.</p>

前年同期（2016年7～9月期）と比較して

2017年7～9月期 実績
全産業 ▲16.2〔前回調査比-2.3〕

全産業ベースでみると▲16.2と前回調査比2.3ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲32.2（同-7.2）と悪化している。非製造業は卸売業（同-27.0）、サービス業（同-1.1）で悪化がみられ、非製造業全体で▲13.7（同-1.7）となった。

また、小規模企業等は0.7ポイント悪化の▲22.1となった。

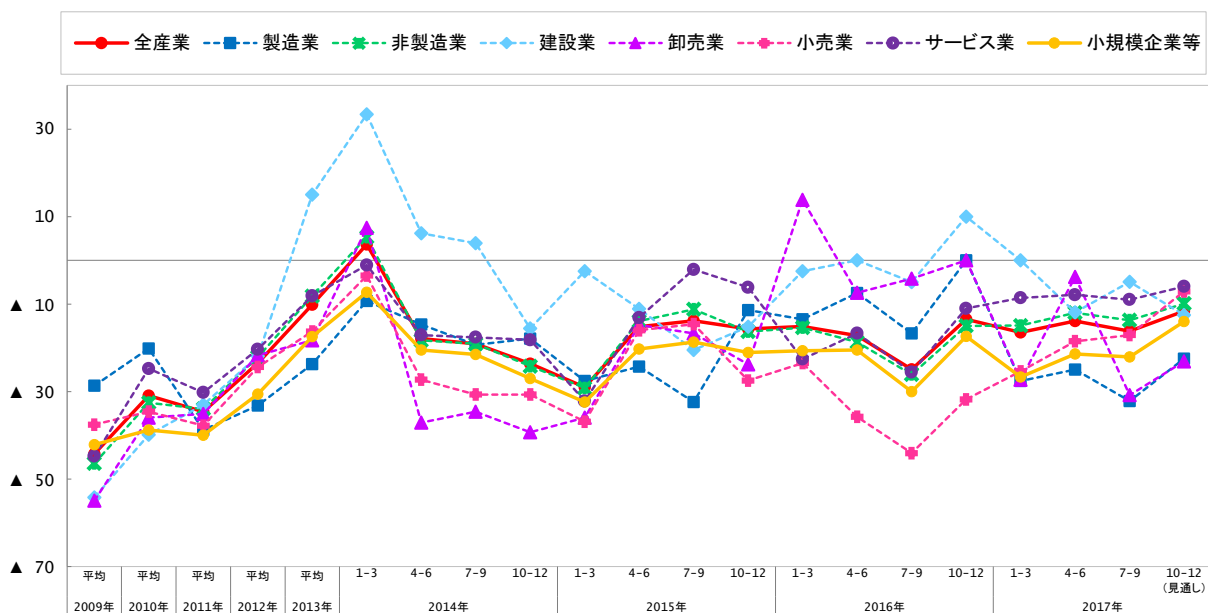
2017年10～12月期 見通し
全産業 ▲11.6〔今期実績比+4.6〕

全産業ベースでみると、▲11.6と今期実績比4.6ポイントの改善見通し。

業種別にみると、製造業は▲9.9（同+3.8）と改善見通し。非製造業も建設業（同-7.6）以外の業種で改善し、非製造業全体で▲9.9（同+3.8）となった。

また、小規模企業等も8.1ポイント改善見通しの▲14.0となった。

BSI：「増加」-「減少」



前期（2017年4～6月期）と比較して

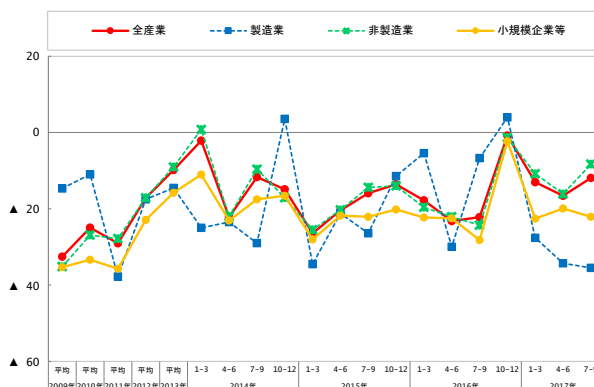
2017年7～9月期 実績
全産業 ▲11.9〔前期比+4.7〕

全産業ベースでみると、▲11.9と前期比4.7ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲35.5（同-1.2）とわずかに悪化している。一方、非製造業はすべての業種で改善がみられた。特に、卸売業では7.7ポイント改善しプラス水準7.7となった。

小規模企業等は2.2ポイント悪化の▲22.1となった。

BSI：「増加」-「減少」



前年同期（2016年7～9月期）と比較して

2017年7～9月期 実績
全産業 ▲19.0〔前回調査比-4.2〕

全産業ベースでみると、▲19.0と前回調査比4.2ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲33.3（同-12.7）と悪化している。非製造業は卸売業（同-12.1）、小売業（同-5.5）が悪化し、非製造業全体で▲16.7（同-2.0）となった。

また、小規模企業等は4.9ポイント悪化の▲26.3となった。

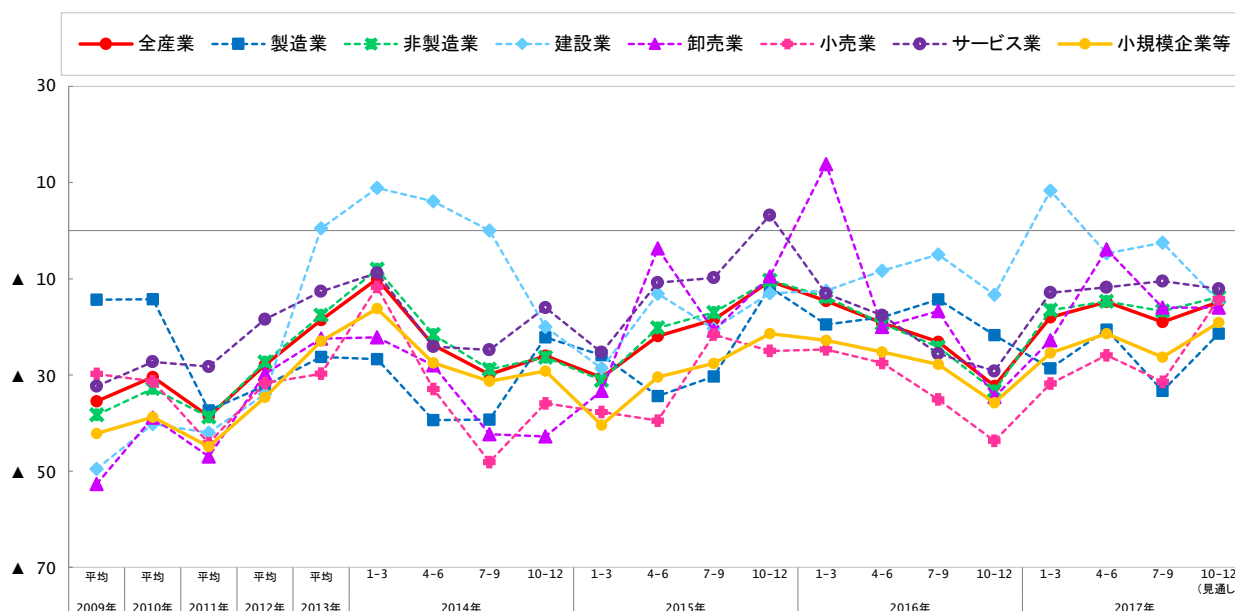
2017年10～12月期 見通し
全産業 ▲14.8〔今期実績比+4.2〕

全産業ベースでみると、▲14.8と今期実績比4.2ポイント改善見通し。

業種別にみると、製造業は▲21.4（同+11.9）と改善見通し。非製造業は小売業（同+17.2）が改善見通しとなり、非製造業全体で▲13.8（同+2.9）となった。

また、小規模企業等は7.2ポイント改善の▲19.1となった。

BSI：「好転」-「悪化」



前期（2017年4～6月期）と比較して

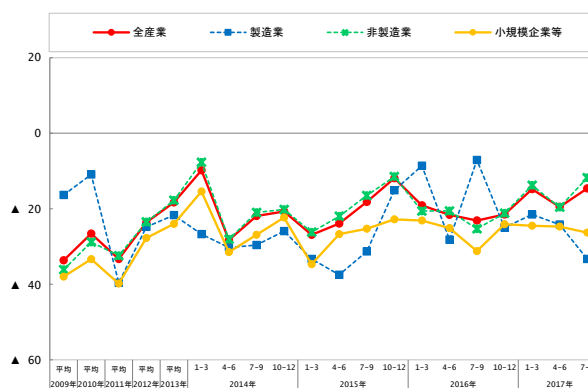
2017年7～9月期 実績
全産業 ▲14.6〔前期比+4.9〕

全産業ベースでみると、▲14.6と前回調査比4.9ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲33.3（同-9.1）と悪化している。一方非製造業は卸売業（同0.0）が横ばいだったものの、他の業種で改善がみられ、非製造業全体で▲11.8（同+7.8）となった。

小規模企業等は1.6ポイント悪化の▲26.3となった。

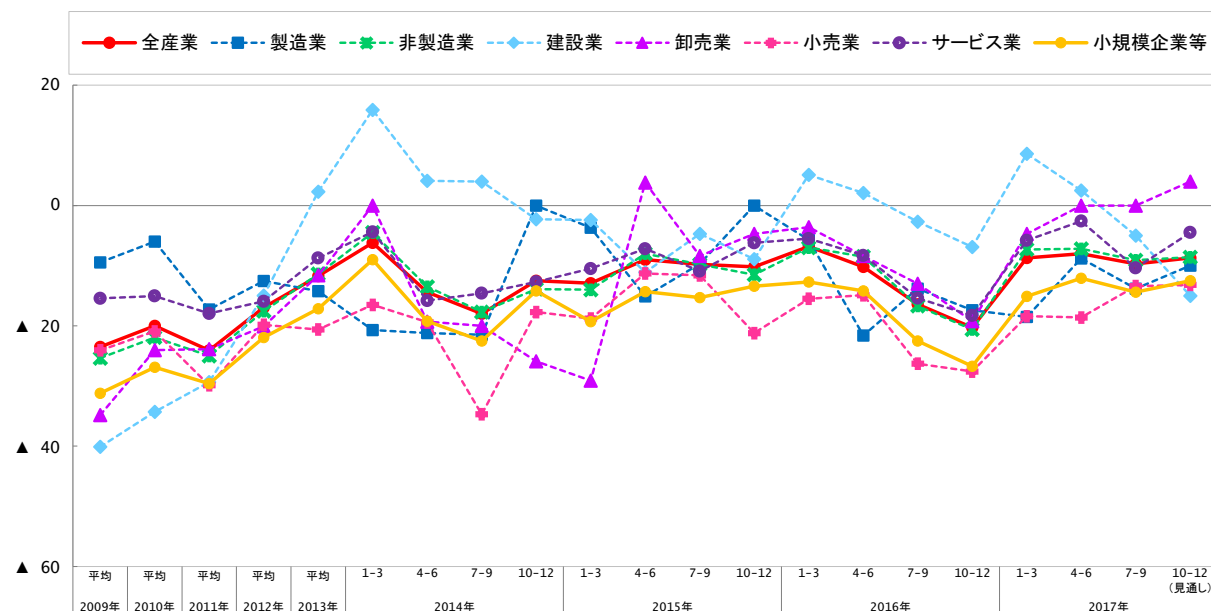
BSI：「好転」-「悪化」



前年同期（2016年7～9月期）と比較して

2017年7～9月期 実績 全産業 ▲9.7〔前回調査比-1.7〕	2017年10～12月期 見通し 全産業 ▲8.7〔今期実績比+1.0〕
<p>全産業ベースでみると、▲9.7 と前回調査比 1.7 ポイント悪化している。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲13.8（同-5.0）と悪化している。非製造業は建設業（同-7.5）、サービス業（同-7.8）が悪化し、非製造業全体で▲9.1（同-1.9）となった。</p> <p>小規模企業等は2.3ポイント悪化の▲14.4となった。</p>	<p>全産業ベースでみると、▲8.7 と今期実績比 1.0 ポイント改善見通し。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲10.0（同+3.8）と改善見通し。また、小規模企業等は建設業（同-10.0）が悪化見通しとなったものの、他の業種で改善し非製造業全体で▲8.6（同+0.5）となった。</p> <p>小規模企業等は1.9ポイント改善の▲12.5となった。</p>

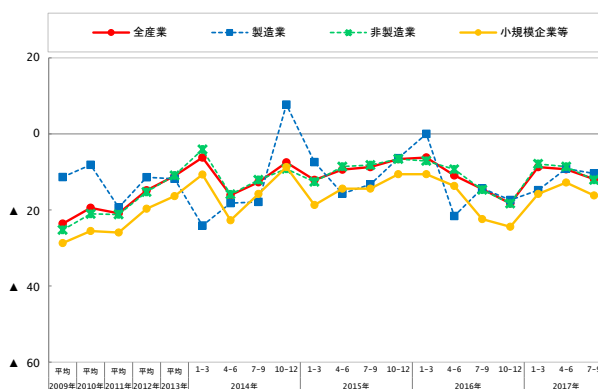
BSI：「好転」-「悪化」



前期（2017年4～6月期）と比較して

2017年7～9月期 実績 全産業 ▲11.9〔前期比-2.6〕
<p>全産業ベースでみると、▲11.9 と前回調査比 2.6 ポイント悪化した。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲10.4（同-1.3）と悪化している。非製造業は小売業（同+1.3）が改善したものの、他の業種で悪化し、非製造業全体で▲12.1（同-3.5）となった。</p> <p>小規模企業等は3.4ポイント悪化の▲16.2となった。</p>

BSI：「好転」-「悪化」



前年同期（2016年7～9月期）と比較して

2017年7～9月期 実績
全産業 ▲11.1〔前回調査比+3.6〕

全産業ベースで見ると、▲11.1と前回調査比3.6ポイント改善した。

業種別にみると、製造業は▲24.2（同+3.1）と改善している。非製造業は小売業（同+9.7）、サービス業（同+8.0）が改善し、非製造業全体で▲9.2（同+3.3）となった。

小規模企業等は1.7ポイント改善の▲16.6となった。

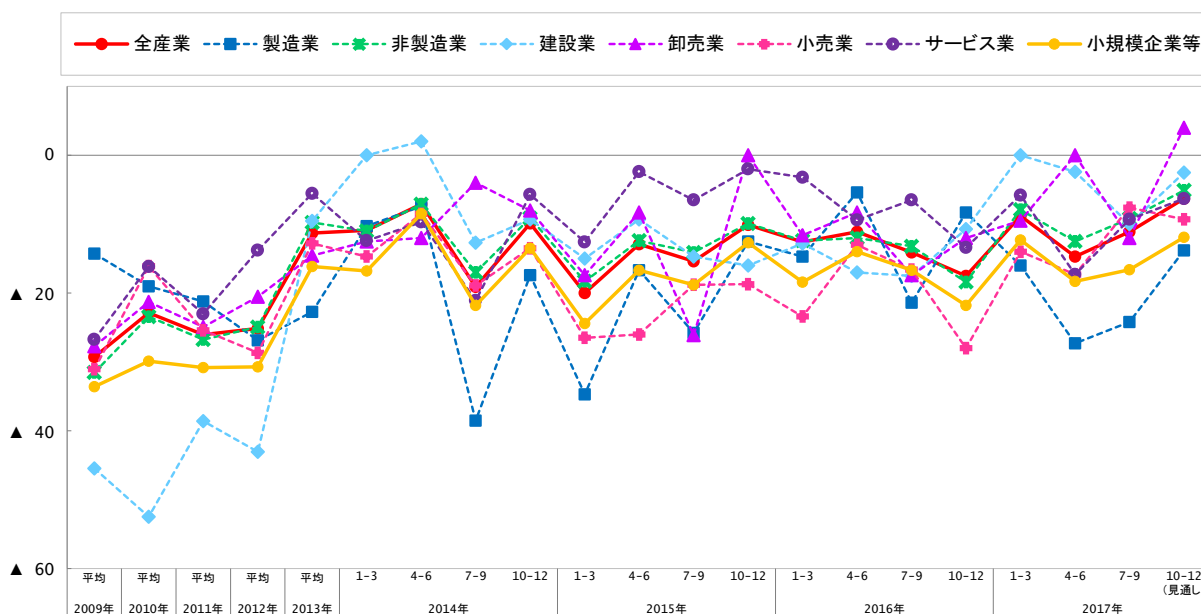
2017年10～12月期 見通し
全産業 ▲6.3〔今期実績比+4.8〕

全産業ベースで見ると、▲6.3と今期実績比4.8ポイント改善見通し。

業種別にみると、製造業は▲13.8（同+10.4）と改善見通し。非製造業は小売業（同-1.7）が悪化見込みであるものの、他の業種で改善がみられ、非製造業全体で▲5.1（同+4.1）となった。

小規模企業等は4.7ポイント改善の11.9となった。

BSI：「増加」-「減少」



前期（2017年4～6月期）と比較して

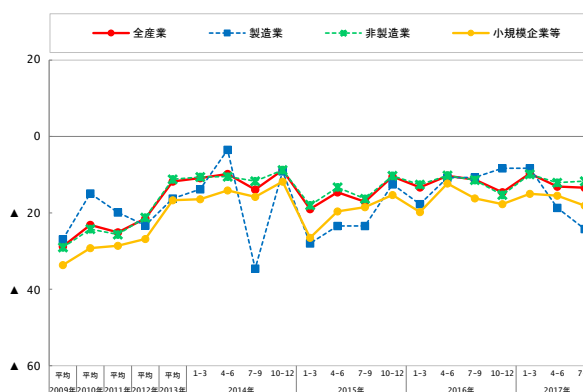
2017年7～9月期 実績
全産業 ▲13.4〔前期比-0.3〕

全産業ベースで見ると、▲13.4と前回調査比0.3ポイント悪化した。

業種別にみると、製造業は▲24.2（同-5.5）と悪化している。非製造業は小売業（同+2.6）、サービス業（同+4.6）が改善し、非製造業全体で▲11.7（同+0.4）となった。

小規模企業等は2.6ポイント悪化の▲18.1となった。

BSI：「増加」-「減少」



前年同期（2016年7～9月期）と比較して

2017年7～9月期 実績
全産業 ▲29.2〔前回調査比-6.1〕

全産業ベースで見ると、▲29.2（同-6.1）と5期連続で悪化している。

業種別にみると、製造業は▲12.9（同-1.5）と2期連続で悪化している。非製造業は全ての業種で悪化。非製造業全体で見ると5期連続で悪化しており、▲31.8（同-7.9）となった。

小規模企業等は3.7ポイント悪化の▲22.7となった。

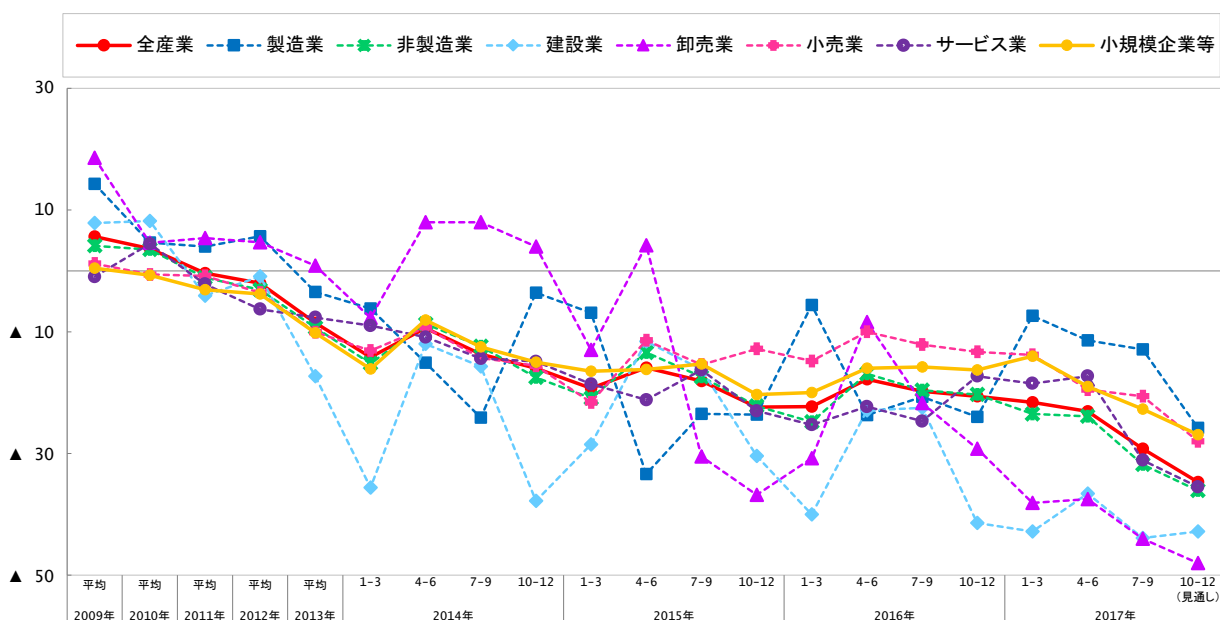
2017年10～12月期 見通し
全産業 ▲34.7〔今期実績比-5.5〕

全産業ベースで見ると、▲34.7（同-5.5）と今期に引き続き悪化する見通し。

業種別にみると、製造業は▲25.8（同-12.9）と悪化する見通し。非製造業は建設業（同+1.1）がわずかに改善見込みであるものの、他の業種で悪化し、全体で▲36.1（同-4.3）となった。

小規模企業等は4.2ポイント悪化の▲26.9となった。

BSI：「過剰」-「不足」



前期（2017年4～6月期）と比較して

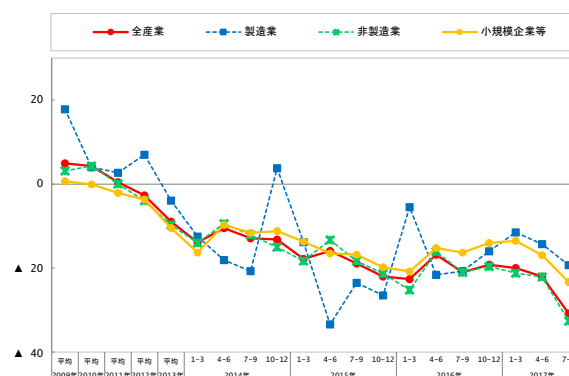
2017年7～9月期 実績
全産業 ▲30.8〔前期比-8.8〕

全産業ベースで見ると、▲30.8（同-8.8）と悪化している。

業種別にみると、製造業は▲19.3（同-5.0）と悪化している。非製造業はすべての業種で悪化し、非製造業全体で▲32.6（同-10.5）となった。

小規模企業等は6.4ポイント悪化の▲23.3となった。

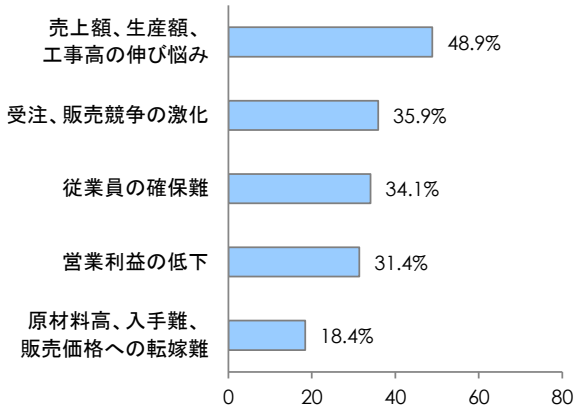
BSI：「過剰」-「不足」



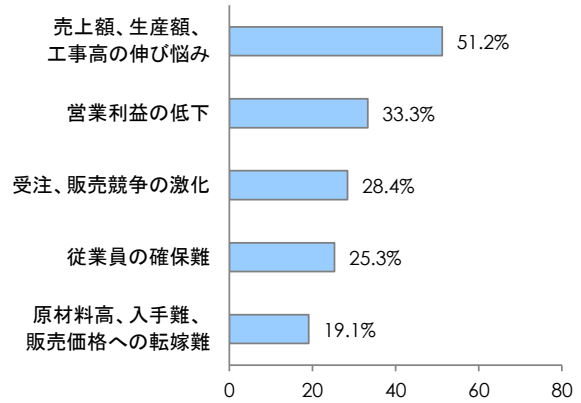
全産業ベースでみると、トップは「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」（48.9%）。前回調査（46.1%）からさらに増加がみられたことに加え、2009年4～6月期の調査開始以来34期連続でのトップとなり、非常に根深い問題点となっている。

また、引き続き「従業員の確保難」といった人材に関連する項目のほか、「受注、販売競争の激化」が問題点としてあげられている。

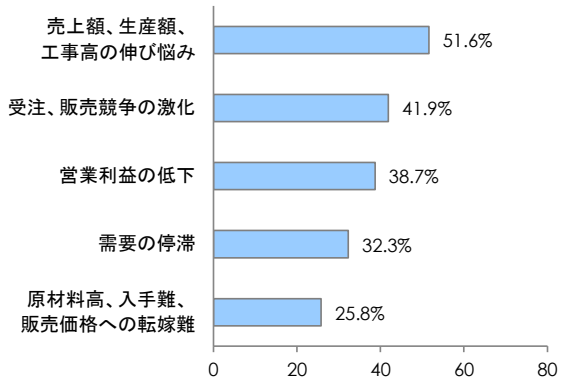
全産業



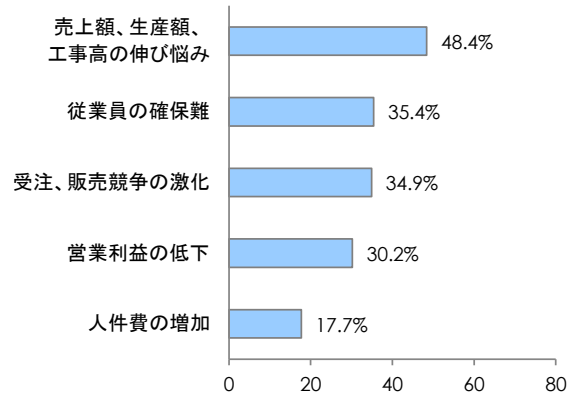
小規模企業等



製造業



非製造業



1. 人材不足の状況「人数・規模」について

全産業ベースで見ると、「不足していない」と回答した企業が48.6%と最も多く、次に「1～5人が不足」とした企業が39.2%と続き、6人以上と回答した企業は13社7.2%に留まった。

業種別にみても、製造業・非製造業ともに「不足していない」と回答した企業が約5割となり、続いて「1～5人が不足」とした企業が約4割と続いた。また、小規模事業者等は約6割が「不足していない」と回答した。

(社、%)

		全産業		製造業		非製造業		小規模企業等	
1	1～5人が不足	71	39.2%	9	37.5%	62	39.5%	47	37.6%
2	6～10人が不足	6	3.3%	2	8.3%	4	2.5%	0	0.0%
3	11～15人が不足	5	2.8%	1	4.2%	4	2.5%	0	0.0%
4	16人以上が不足	2	1.1%	0	0.0%	2	1.3%	0	0.0%
5	不足していない	88	48.6%	12	50.0%	76	48.4%	73	58.4%
6	その他	9	5.0%	0	0.0%	9	5.7%	5	4.0%
合計		181	-	24	-	157	-	125	-

■以下、(a)～(c)は設問1で不足していると回答した企業のみ回答

(a) 人材不足の状況「年齢層」について

(社、%)

		全産業		製造業		非製造業		小規模企業等	
1	10～20代が不足	37	33.9%	6	37.5%	31	33.3%	15	30.0%
2	30代が不足	47	43.1%	6	37.5%	41	44.1%	23	46.0%
3	40代が不足	14	12.8%	3	18.8%	11	11.8%	5	10.0%
4	50代が不足	4	3.7%	1	6.3%	3	3.2%	4	8.0%
5	その他	7	6.4%	0	0.0%	7	7.5%	3	6.0%
合計		109	-	16	-	93	-	50	-

(b) 人材不足の状況「職種」について

(社、%)

		全産業		製造業		非製造業		小規模企業等	
1	販売・サービス人材	20	18.5%	1	7.1%	19	20.2%	10	19.2%
2	営業人材	21	19.4%	4	28.6%	17	18.1%	7	13.5%
3	企画・マーケティング人材	2	1.9%	0	0.0%	2	2.1%	2	3.8%
4	会計／経理・総務人材	4	3.7%	2	14.3%	2	2.1%	3	5.8%
5	IT・Web人材	4	3.7%	0	0.0%	4	4.3%	0	0.0%
6	技術・エンジニア人材	19	17.6%	2	14.3%	17	18.1%	12	23.1%
7	技能工人材	24	22.2%	3	21.4%	21	22.3%	13	25.0%
8	その他	14	13.0%	2	14.3%	12	12.8%	5	9.6%
合計		108	-	14	-	94	-	52	-

(c) 募集したい人材について

(社、%)

		全産業		製造業		非製造業		小規模企業等	
1	管理職経験者	5	3.3%	1	5.0%	4	3.1%	2	2.7%
2	高度なスキルを有する人材・専門家	5	3.3%	1	5.0%	4	3.1%	1	1.4%
3	即戦力となる中堅人材	41	27.2%	2	10.0%	39	29.8%	21	28.8%
4	一定の経験を有した若手人材	34	22.5%	5	25.0%	29	22.1%	15	20.5%
5	新規学卒者(大卒・院卒)	12	7.9%	3	15.0%	9	6.9%	4	5.5%
6	新規学卒者(高卒)	21	13.9%	3	15.0%	18	13.7%	9	12.3%
7	新規学卒者(専門校卒)	8	5.3%	2	10.0%	6	4.6%	4	5.5%
8	パート・アルバイト	16	10.6%	1	5.0%	15	11.5%	11	15.1%
9	その他	9	6.0%	2	10.0%	7	5.3%	6	8.2%
	合計	151	-	20	-	131	-	73	-

2. 人材確保のために取り組んでいる内容について (各社コメント抜粋)

卸売業	N ナビ求職サイトの活用
製造業	N ナビ、NR 等、求職サイトの活用
自動車販売業	奨学金制度の立ち上げ
サービス業	賃金の見直し、福利厚生の充実、求職サイトの活用、ホームページの見直し
設計業	賃金体系の見直し。就業制度の充実等
小売業	職場内の明るい雰囲気作り等
小売業	仕事の効率化を図ることで残業を減らす
サービス業	残業0を目指し、良い人間関係を作り明るい職場にしています
卸売業	地元高校、大学に挨拶(企業紹介含む)訪問し、新卒及びUターンした卒業生などにも会社説明を行なう
冠婚葬祭業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中途採用活動の強化 (N ナビ含め各種媒体利用) ・ 離職防止に向けた取組み (賃金制度見直し)